



1学年
通信

鳳高校

第 14 号
2019、7、10 (水)
北海道小樽潮陵高等学校
令和元年度第1学年団

第72回潮陵祭Fin2

7月7日、約二週間をかけて準備した潮陵祭の幕が下りました。6月18日・19日の球技大会終了後から本格的に準備がはじまり、試行錯誤、悲喜交々の日々を過ごして潮陵祭初日を迎えました。

潮陵祭初日のメインである仮装では、新人賞を取ったE組をはじめ、全クラスが一致団結して練習の成果を発揮して、今できる最高のパフォーマンスを披露してくれました。

2日目・3日目はクラス企画の日です。来校者を楽しますために、頑張っている様子が見受けられました。クラス企画1日目の活動をもとに、クラス全体でミーティングを開き、シフトの確認を行うなど、クラス企画2日目に向けて改善を図る生徒も現れ、非常に有意義な時間を過ごしていました。

最後に後片付けです。素早く、丁寧に作業が進んでました。なかには名残惜しそうに片付け作業をする生徒も見受けられました。世界で日本の後片付けが賞賛されます。潮陵祭で、最後の後片付けまでやり遂げたまみなさんも賞賛に値します。これからも皆さんが片付けた教室や廊下を大切に使って、良い思い出を積み上げて、いい大人に成長して下さい。

今回の潮陵祭における準備から後片付けまでの1年生の動きは、上級生の動きから見るとまだ改善の余地があるものでした。今回上級生の動きを見た1年生たちが来年・再来年と、どのように成長をして、下級生に手本を示すのか、非常に楽しみです。

最後の最後になりましたが、朝早く、一食多く、または休日もお弁当を用意

したり、いつもよりりが遅くなった生徒を迎えにきたり、もしかすると作業の手伝いまでしていただいた保護者の皆様にはご負担をかけたと思います。あらためてお礼申し上げます。「ありがとうございました。」



7月7日18時57分 片付いた4階廊下

POST 潮陵祭

7月の主な予定

7/13 (土) 進研模試
7/24 (水) 大掃除・全校集会
7/26 (金) ~ 夏期講習前期

球技大会から続いた「行事の潮陵」。特に潮陵祭前の1週間はおそらく家庭学習が捗っていないと思います。上記予定表を見ると、今日からの約2週間で夏休みにはいります。つまり、これからの2週間余りは、生活のリズムを整えて充実した夏休みを過ごすための“準備期間”と言えます。

準備期間にすることは、まず、けじめを付ける意味でも、潮陵祭で使った私物の持ち帰りや作成物の整理整頓も今週中には終わらせることです。次の目標に合わせて短時間でクラスの雰囲気づくりを、一人一人が行うことが大切です。行事の余韻も大切ですが、思い出を「素晴らしい思い出」にするためにも整理整頓を実行して下さい。

次に「授業」「朝テスト」で学習習慣を整えることも大切です。また、週末には「進研模試」もあります。今回の模試は、高校入学後初の全国規模の模擬試験です。つまり、みなさんが現状で全国のどの位置にいるのかがわかる試験です。大学入試に学区はなく、全国規模、場合によっては世界規模で行われます。自己の現状を全国規模で把握する機会を利用して、前期中間考査の結果から自分に身についてないと思った部分を振り返って、理解を定着させることも重要です。学校行事を通じて育まれた「クラス力」を、学習活動に発揮して、楽しんでください。

進研模試 7月13日(土)

8:25まで	入室
8:30~ 8:40 (10分)	受験カード記入
8:40~ 9:40 (60分)	国語
9:55~11:15 (80分)	数学
11:30~12:30 (60分)	英語